

Swingin' Wonderland JAZZ Orchestra

Profile 2013



'06.1.2 NY ジャズ@リンカーンセンター公演 (写真提供:文藝春秋)

SWJO は 1991 年、香川県教育委員会文化行政課主導の下、県内ミュージシャンを中心に結成されたスイングを追求する本格的ジャズオーケストラ(平成 8 年高松市文化奨励賞受賞)。

'95 年ハーレム「WELL'S」、'96 年 NY「SWEET BASIL」、'01 年 NY「BLUE NOTE」公演 '02 年コンボ編成でのフランス・ツアーなど海外経験を経て、国内外で非常に高い評価を得る。

SWJO の魅力は何と言ってもメンバーの心が一つになったダイナミックなスウィングと、知的で爽快かつユーモアある演出であり、その温かなサウンドに魅了されたファンの熱烈な支持を受け '04 年に NPO 法人化を決断し、組織力の強化と活動基盤の拡大を図った。

'06 年 3 度目の NY ライブツアーでは『SJF (サンポートジャズフェスティバル) in NY』を実施し世界的ジャズピアニスト穂吉敏子と共演。ジャズ@リンカーンセンターでのアマチュア世界初公演は海外マス・メディアから脚光を浴び、その模様は全米の TV・新聞を通じて全世界に配信された。

また、この公演のハイライトが『文藝春秋』('06 年 3 月号)のグラビアで特集され、あらためて“日本を代表するジャズオーケストラ”としての地位を不動のものとした。

'07 年、SJF 実行委員長に世界的彫刻家 流政之が就任し、更に海外への存在価値が増し '08 年、第 1 回『香川県文化芸術選奨』を受賞。'09 年には高松市からの助成事業として『まちうた vol.3 JAZZ Of T-City』を製作し、市役所閉庁時夕方の風物詩となる。

'11 年夏、SJF テーマ曲「瀬戸の夕陽(Sunset of SETO)」を穂吉が作曲、同イメージを流がサンポート高松に巨大な石碑で表現。美しい瀬戸の夕陽を世界へ発信し、百年、千年後の孫子たちに感動と笑顔を贈る「夢プロジェクト(代表 竹崎克彦)」が実現した。

'13 年、結成 22 年を迎えた SWJO が総力を挙げて主催する「**JATP 2013 GREAT JAZZ SUMMIT**」で、ランディ・ブレッカーを代表とする伝説の巨人たちを初めて香川に招聘し故郷のジャズ史上に残る歴史的公演大成功の「夢」を、満員御礼で実現した！